



日本共産党文京区議会議員

mandatedachi 幹夫 通信

2008年9月12日号 No.65

みなさんをいつもまんやかに

区議団控室：5803-1317 (直通)

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/でもご覧いただけます》

「春日・後樂園駅前再開発事業 学習・懇談会」…9月4日開催

“地球温暖化に逆行する再開発事業 軟弱地盤の上に超高層ビルを建てていいのか”

専門家の分析を聞き、懇談しました

雷雨が心配された空模様の4日夜、「再開発事業 学習 懇談会」(日本共産党文京区議団主催)を開きました。

また地球温暖化との関係では、東京のCO2排出の36.4%は業務ビルからであり、運輸関係の26%を加えると62%を占めることから、これ以上の業務ビルの建設はおさえるためにも、今回の再開発は改める必要がある。など報告されました。

講師に、「環境アセスメント問題東京都民連絡会」からお二人を迎え、特にこの計画が環境に与える影響からの分析をしてもらいました。この中で、小石川の地形は河川や水路などで削られ形成された低地で、土砂が再堆積した土や腐植土などが分布して軟弱な地盤になっている」との指摘がありました。

報告を受けて参加者から意見が出されました。こんなに大規模な計画だとは知らなかった「まわりには話さなくては」か、「なぜ業務ビルでCO2が多量に出るの?」など質問も出されました。



この計画に対しては、都、文京区に対して要望、陳情書が出ています。「西片有志の会」は9日、三回目の区の担当者をやんで意見交換会をしています。署名のとりくみ、区や議会にも要請行動が提案されています。



会場いっぱい170名の参加者が学習、意見交換



迫力ありました「蟹工船」上映会

上映の直後、集まった13人の方々はみな、声が出ない状態でした。50年前につくられた映画で、ここまでリアルで、かなり小説にもとづいて描かれていました。ただ、ラストシーンがストライキの失敗で終わるのですが、小説には「もう一度!」と夢をつなぐところまで書かれていまから少し残念でした。

次回企画も期待してください。



大きなスクリーンで楽しめました。

まんがくらぶ日誌

5日 「男女平等センターまつり」に顔を出しました。展示コーナーで「闇の子どもたち」の映画、小説を勧められました。時間を作ります。

6日 共産党本部での「介護保険見直しの焦点と改善のために」の学習会に参加。同居家族のいる方への介護サービスカットなどは、地方では例がないそうです。厚生省からも、同居家族がいるか否かだけで一律に判断しないようにとの通達も出ています。改善が必要です。

午後、区立中学校PTAの講演会と懇談会がありました。「いい学校、地域にしたい」思いが伝わってきました。7日 午前中は会議。午後、来週に迫ったお祭りの準備。神輿を出してお掃除の手伝いをしました。夜、お通夜に。